

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 3 月 10 日

Table with columns for 事務事業名 (大和駅前公園管理運営事業), 事業区分 (新規/継続, 単独/補助, 単独), 事務事業No. (040501000767), 所属課 (060201 都市整備課), 政策体系 (総合計画の施策名 0405 住環境の整備と景観の形成), 予算科目 (01 08 04 02 01 00), 事業期間 (単年度繰返し), 法令根拠 (都市公園法, 桜川市公園条例).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Content includes details about the park management and safety measures.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns for years (26-30) and rows for ①手段 (管理地面積, トイレ清掃回数), ②対象 (桜川市の人口), ③意図 (良好な状態が保たれていると思う市民の割合).

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, etc.) and personnel costs (正規職員従事人数, 人件費).

Table showing internal cost breakdown (事業費の内訳) for 27 and 28 fiscal years, including categories like 11 需用費, 12 役務費, etc.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 28, 29, and 30 fiscal years. Includes a note: ※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する. Lists main tasks like 市長マニフェスト, 未来PJ事業, etc.

事務事業名	大和駅前公園管理運営事業	事務事業No.	40501000767	所属課	都市整備課
-------	--------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? JR水戸線の大和駅前にあることから通勤、通学者の鉄道利用者が多く利用している。JR・鉄道利用者・地元住民からの要望を受け管理運営事業を開始した。無人駅であり放火や器物等の破損被害や、駐車場の有料化で現金納入箱が設置されたことで防犯対策として、防犯カメラを設置し、24時間監視体制で防犯効果を向上させた。(現在は駐車場料金は機械ゲートへ移行。) また、平成26年度には、生活安全課により駅舎から自転車置場に対する防犯カメラ2基を設置し防犯対策向上を図った。	
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 駐車料金は安くても良いが、無人納入箱へ投入することから、時によっては小銭が無い場合は釣銭がもらえないので困る。領収書がもらえない。回数券を買いたいが平日の就業時間のみ販売購入できないなどの苦情があった。	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現在は機械ゲートによる駐車管理にしたため解決した。	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の高齢者や子供たち、JRを利用する桜川市民が安全快適に利用できたいの場となっている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地域住民をはじめJRを利用する桜川市民が利用しているので妥当である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 公園管理事業区域と管理内容が限定されてるため、向上の余地がない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 駅舎との一体型公園となった特殊な状況でもあり廃止するのは難しい。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか?(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似する事業は特になし。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 規定された委託単価・価格で管理業務を委託実施しているので削減するのは難しいと思われる。事務遂行にあたっては人件費削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 多くの桜川市民・鉄道利用者が利用する公園を管理する事業であるため、公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 維持管理に関して、駅舎の開閉や施設管理を地元住民や団体に委託をしている。その方々の高齢化が進んでおり、体力的にも厳しくなっている。今後の委託体制は要検討事項かと思う。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 現状維持		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果																					

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	---